

# ジャズギタリストの視点での日本

ジャズ・ギタリスト  
やまくち たけし  
山口 武

わたし 私は Jazz Guitarist です。きょうと う 京都に生まれそだち、ほんば 本場 New York にも ねんかん す 4年間住み、げんざい 現在  
は大阪に住んでいます。

Jazz という音楽を通して、いま たくさん かたたち 多くの方達と の であ めく 出会いに恵まれたことを感謝しています。

げんざい 現在、ほん 日本ではさまざまなかんがく 音楽が流行っています。

わかものたち 若者達は、TVで流行っているおんがく 音楽に夢中です。

ねんばい 年配の方達には、やはりえんか 演歌なのではないでしょうか。

Jazz はりゅうこう 流行はなく、ねんれい 年齢もさまざま なつよ ふ 強いファンの方達がおられます。

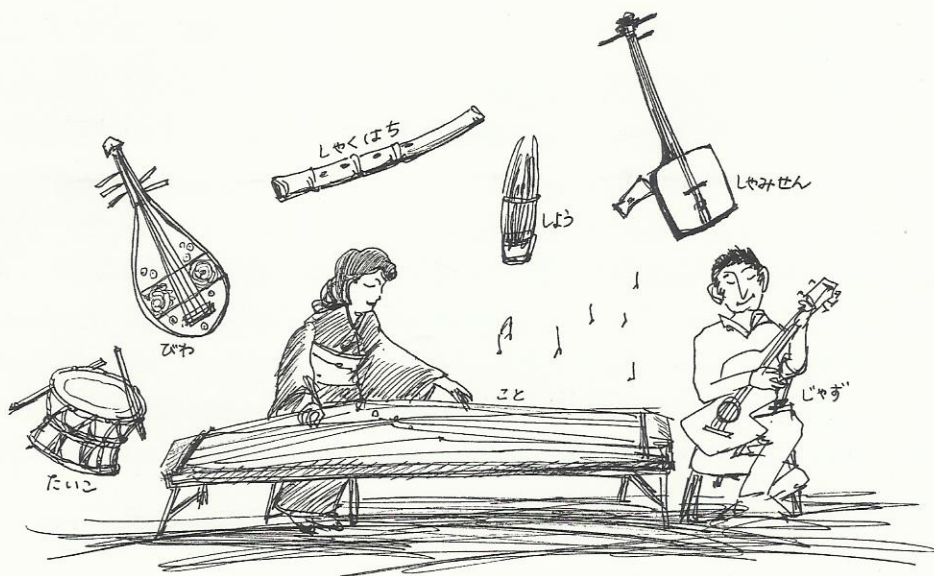
から おけ karaoke はほんじん 日本人が発明した文化で、いま せかいじゅう 世界中の人達がから おけ たの 楽しんでいます。

おお 大きな声を出すことは、ストレス解消など健康にも良いこととされ、その効果は大きいものとおも 思われます。

ところで、ほん 日本にはこらい 古来からどくじ 独自のがっき 楽器があります。

ほん 日本を代表するびわ 箏、しやくほち 尺八、しやくほち 尺八、わたいこ 和太鼓など。

また、おまつり 祭りでつか 使われるたのこ 篠笛、しやくほち 尺八、ひちりき 笙、しょう 笙、のう 能、つか 能、たいこ 大鼓、こつづみ 小鼓などその他  
おお 多くのでんとうがっき 伝統楽器があります。



わたしもかつては箏を演奏されてる方に、何年もJAZZを教えていたことがありました。  
そして箏を交え、JAZZのコンサートをしたこともあります。

話は戻り、私がJazzを始めて早40年近くが過ぎようとしています。  
当時はJazz喫茶と呼ばれている店があり、立派なアンプとスピーカーとで大音量でJazzのレコードを鳴らし、お客はそれに耳を傾け、コーヒーを飲んでいました。  
もちろん僕もその中の一人でした。  
現在では、そういうお店は僅かに残っているだけです。

私はギターの演奏と作曲を生業としています。  
日本各地のJazzのお店の他、最近ではレストラン、お寺、蕎麦屋などでも演奏の機会に恵まれます。

演奏をして、お客さんに喜んで頂く。それが仕事の醍醐味です。  
日本のサラリーマンの方達からみると、好きな事を仕事として生活しているので、よく羨ましがられます。  
でも、もちろん、楽しい時だけではなく、悩む時もあり、様々な日々の葛藤もあります。

地方で演奏すると、いつも主催者の方達が、我々ミュージシャンを大事に扱って下さいます。  
演奏後はその関係者の方達が、打ち上げと称しミュージシャンをもてなして下さいます。  
演奏後の地元の方々との、こうした交流は何事にも代えがたく、我々ミュージシャンの楽しみでもあります。  
これは日本人のおもてなしの心に匹敵するのではないのでしょうか。

Jazzはアメリカで生まれた音楽です。  
それを日本人はいち早く取り入れました。  
そして戦後、アメリカの文化が大量に流入し、Jazzの音楽が一機に花咲きました。  
その当時のJazzミュージシャンのギャラは途轍もなく良かったそうです。  
お札を数えるのが面倒なので、適当な高さに積んで分配したと聞きました。  
これも時代の流れなのでしょう、今では考えられません。

私は1995年から、Jazzベーシストの最高峰、あるいは神様と呼ばれているロン・カーター氏と17年間に渡り、日本ツアーを行っています。  
このことは彼も日本のJazzを認めている事に他なりません。  
この長い年月の中で、今ではその彼とも、契約書を交すことなく仕事をしています。  
これはアメリカ人から、信頼を得ている事に、他なりません。  
私はその事に誇りを持っています。

Jazzはアメリカから日本に入ってきた音楽ではありますが、Jazzのメロディに日本の心を織り交ぜ、アレンジしながら、様々な文化を持つ世界の国の方達と交流出来る事を願ってやみません。

## プロフィール

山口 武 (Jazz Guitarist)

1988年より本場 New York で4年間、Jazz Guitarist として活動。

ストリートミュージシャンをする傍ら、念願の“NY Blue Note”出演。

1992年にはイタリア“Venice Carnival”にも出演する。

Randy Brecker、Jimmy Cobb、Mulgrew Miller、Lewis Nashら、Jazz界の重鎮達とのセッションを数多くこなしてきた。

特にJazz Bass の巨匠Ron Carterとの親交は深く、現在の日本人としては唯一、Ron Carter と日本ツアーが出来るPlayer になった。

そのツアーは17年間の長きにわたって続いている。

TV-CMのメンズファッション【エフワン】ではRon Carterとの共演をはじめ、NHK-TV【関西JAZZ】やNHK-FM【セッション505】など、数多くの音楽番組に出演している。

山口武はJazz のみならずRock でのCDデビューも果たし類い希なGuitarist だ。

絶えず新しい“Sound”を模索し続ける探求心は、現在も新天地を開拓すべく邁進している。